

横浜市訪問介護連絡協議会 令和3年度 第7回幹事会

| | |
|--------------|--|
| 場所 | Zoomによるweb会議 |
| 日時 | 令和3年12月21日(火) 18:35~19:30 |
| 議題 | <p>(1) 横浜市より</p> <p>(2) 職業講話報告</p> <p>(3) 厚労省事業「訪問介護とコロナ」のアンケートについて</p> <p>(4) 都市型訪問介護事業所の課題</p> <p>(5) 各区研修、活動状況</p> <p>(6) 各委員会進捗状況</p> <p>(7) 次期役員について</p> <p>(8) 各委員会に分かれて打ち合わせ</p> |
| 出席者 (敬称略) | <p><役員>佐藤・細川・澤田・芳原・齋藤・笠原・北村・正木・花摘・本間・水梨 (欠席) 田中、花井</p> <p><各区代表・幹事> (事業所名略) 神奈川区：木俣 西区：神崎 瀬谷区：永原 金沢区：山内 栄区：知花 都筑区：嶋田 欠席区：中区、保土ヶ谷区、泉区、戸塚区、港北区、青葉区</p> |
| 議題 | <p>(1) 横浜市より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得支援事業 11月末現在、884名受講しており、交付決定は53名となっている。100件を超えることを期待している。教育機関の職員の中に、この事業を知らない人がいるので、市からフォローしてほしい。 ・横浜市主催入門的研修 現在、216名の受講が決定しており、目標の200名は達成している。横浜市の広報のLINEを使ったところ、1日で60名以上の申込となった。予想以上の反響であった。サービスAの登録事業所は260ほどであるが、実際に業務を行っているのは約90事業所ほどである。資格をとっても働くところがすくないのではないかと。家族の介護のために受講している人もおり、必ずしも介護の仕事をするわけではない。修了者には資格取得支援事業を案内する。 ・女性の管理職について(広報より) 介護の世界のメリット、女性の活躍をアピールしたいので、女性の管理職がどれぐらい存在するか、市にデータがあれば教えてほしい。 <p>(2) 職業講話報告</p> <p>①横浜市立田奈中学校 11/25 13:20~および14:15~ 約30分間 佐藤、細川、澤田の3名により、中学2年生にZoomにより職業講話を行った。パワーポイントと動画により、介護保険、訪問介護について、クイズを交えて行った。後日、令状が届いた。</p> <p>②横浜市立緑が丘中学校 12/13 13:00~16:00において、約45分×2回 2年生4クラスに対し、細川、澤田、芳原、正木の4名で、対面にて講話を行った。内容は田奈中学校と同様であるが、対面のため反応は良かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も資料を発展させてゆくとともに、協議会のメンバー皆が活動し、継続して行きた |

い。

(3) 厚労省事業「訪問介護とコロナ」のアンケートについて

依頼が来たならば、協力をお願いしたい。

(4) 都市型訪問介護事業所の課題

浜銀総研による、今後の訪問介護のあり方に関する調査研究事業であり、12/27に都市型と地方型の訪問介護の課題のプレゼンテーションを行う。課題を洗い出すこととなったが、都市型の問題点としては次のようなものが挙げられる。

- ・人材不足
- ・移動の経費、時間
- ・必要などころに必要なサービスが行われていない。

12/24までに意見をまとめたいので協力をお願いしたい。

(5) 各区研修、活動状況

(瀬谷区) 12/20 対面にて研修を行い14名参加した。ノルウェー疥癬、コロナの状況について共有した。包括のケアマネ、区にも参加してもらえようになりたい。

(緑区) 11/24 多職種にてオンライン研修を行った。テーマは訪問介護の役割・課題。

(神奈川区) 12/10 対面にて、リハビリ、通所、訪問介護が参加し、リハビリを中心と現場に即した実践研修を行った。

(都筑区) 12/22 多職種にて「コロナはどこへ行く」をテーマに研修を行う予定である。多職種連携で声をかけている。

(鶴見区) 1/25 訪問介護で、対面にて職場ハラスメントについて研修を行う。

(西区) 毎月、集合し連絡会を行っており、2/24 西区役所とともに防災の研修を行う予定。神崎氏が中区に異動になるため、後任の幹事は秋保氏となる。

(港南区) 特に活動はなし。

(栄区) 12/6 連絡会を行った。2月または3月に研修会を予定している。

(磯子区) 12/11に介護・医療関係者向けACP研修(オンライン)を行い訪問介護の参加者は少なかったが、70名が参加した。2月にも研修を行う予定である。

(6) 各委員会進捗状況

(広報)

- ・ホームページ更新予定である。
- ・「訪問介護利用の手引き」がまもなく完成予定である。
- ・Q&Aは「訪問介護の利用」まではできているので、その後については広報委員会で検討し、編集する。
- ・映画「誰かの花」東京国際映画祭にて上映され、1/29より、ジャック&ベティにて上映予定。ヘルパーが事件の鍵を握る役で出演しているので、ヘルパーの仕事の内容が分かる映画かもしれない。

(多職種連携)

- ・講師は神奈川県看護協会の武田氏とし、2/16(水)13:30から全体で2時間のオンライン講義となる。
- ・テーマは「新型コロナウイルス感染症正しい知識と対策専門職の視点から」である。
- ・申込期間は1/13(木)~2/9(水)とする。チラシは12/末までに配布する。

| | |
|-------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・グループ分けは参加者の人数により行う。 ・質問を用意し、事前に打合せする。 ・ケアマネ、訪看にも代表から声掛けする。 <p>(研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/17(水) 13:30~15:10 Zoomによるオンライン講義により行った。 ・46事業所がアンケートに答えたが、BCPへの関心が高い。 ・内容は年々良くなっていると思われる。 <p>(7) 次期役員について</p> <p>引き続き候補者を見つけ、声掛けをしてほしい。</p> <p>◎コロナ感染対策を訪問介護としてどこまでしなければならないか。完全防備にて訪問してほしいという利用者への対応はどうすべきか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護服は着る側を守るべきもので、着脱に技術が必要である。また、使い捨てで用意には費用がかかる。自己負担とできるのか。 ・利用者により特別のサービス提供となる。 ・利用者に、防護服、ウイルス、費用等について丁寧な説明が必要である。 ・包括の保健師にに問い合わせるのが良いのではないか。 <p>(8) 各委員会に分かれ打合せを行った。</p> |
| 配布先 | 上記出席者及び欠席役員幹事 |
| 次回開催日 | 令和4年1月18日(火) 18:30~ |